

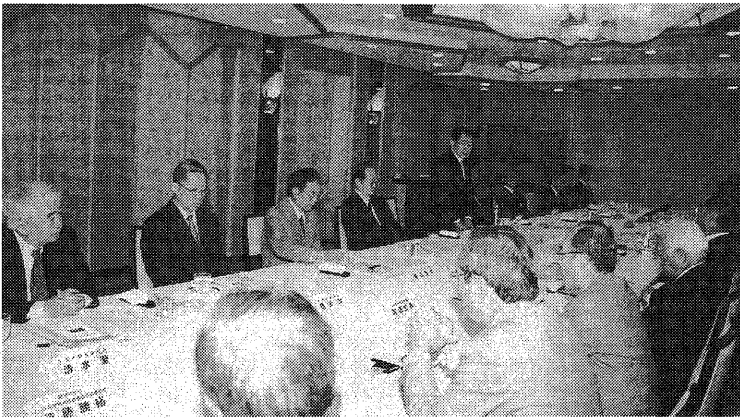
経済同友会と教育改革の推進など各取組で懇談

塩谷文部科学大臣 経済団体との第二弾学習指導要領の改訂や学校体系・教育費の検討説明

塩谷文部科学大臣と(社)経済同友会(代表幹事 桜井正光リコー会長)との懇談が5月13日、千代田区日比谷の帝国ホテルで行われた。経済団体との懇談は3月の中小企業団体中央会に続くもので、塩谷大臣は教育改革を円滑で着実に実行している諸施策を説明するとともに、就職採用活動などについて理解を求めた。双方の具体的な取組みについて多くの情報交換と活発な意見交換を行った。

〈経済同友会側出席者〉

▽代表幹事 桜井正光(リコー会長)▽副代表幹事 長谷川閑史(武田薬品工業社長)、小枝至(日産自動車相談役)、敷土文夫(ＪＦＥホールディングス社長)、池田弘一(アサヒビール会長)、勝俣宣夫(丸紅会長)、稲野和利(野村アセットマネジメント会長)、高須武男(バンダイナムコホールディングス会長)▽専務理事 小島邦夫▽2009年度学校と企業・経営者の交流活動推進委員会委員長 山中信義(ペインキャピタル・ジャパ副会長)▽2009年度理科系人材問題検討PT委員長 篠塚勝正(沖電気工業社長)



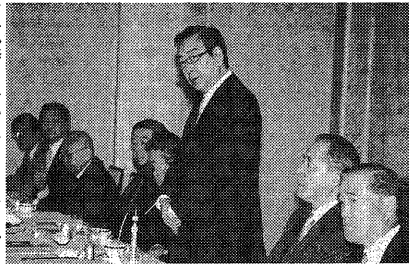
教育基本法の改正などの取組みから就職活動の解決策など挨拶する塩谷大臣(帝国ホテル)

▽2008年度教育問題委員会副委員長 遠藤勝裕

(日本証券代行相談役)、塚本恒世(東京理科大学理事長)、養田秀策(KKRジャパン社長)

〈文部科学省側出席者〉

塩谷立大臣、萩生田政務官、鏡谷事務次官、玉井文部科学審議官、森口官房長、合田総括審議官、清水生涯学習政策局長、金森初等中等教育局長、徳水高等教育局長、山中スポーツ・青少年局長



代表幹事 桜井正光(リコー会長)と塩谷大臣(帝国ホテル)の懇談の様子

問題委員会」では、先ほど述べた観点から検討・提言を行ってきた。また、提言活動だけではなく、率先して活動も行っており、教育現場と企業の交流を促進する「学校と企業・経営者の交流活動推進委員会」がある。また、「理科系人材問題検討PT」では、イノベーション立国からも提言を行っている。理数離れはこれからの教育問題については積極的に取り組んでいきたいと考えている。また、経済界が取り組むべき点があれば是非教えていただきたい。

塩谷文部科学大臣の挨拶要旨は次の通り。「経済同友会は、教育について様々な素晴らしい提言をしてくださると同時に、出張講座など実際に行動してくださり、感謝申し上げます。教育の目的は様々あるが、社会に出て

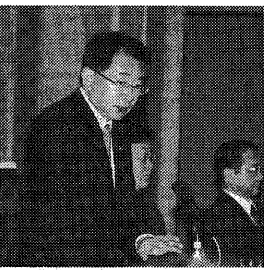
社会人としてしっかりと生きていける人材を育成していくことである。そのような観点から、国際的に活躍され、社会貢献も含めて実績を上げておられる皆様をしっかりと目標としていく必要があると考えている。ご提言に耳を傾けて、具体的な施策に活かしていきたい。平成18年12月の教育基本法を、今までの教育の中で欠落していた点を追加し、21世紀にふさわしい内容を掲げて改正した。それに基つき、学習指導要領の改訂を行い、内容を充実した。同時に、10年間で目指すべき教育の姿を明記し、5年間の目標を定める教育振興基本計画を策定した。そのような中で、基本的なところをおさえていくということ、生きる基本が重要であると考えている。

教育基本法の改正を受け、6・3・3・4制が問われているのではないかと。中高一貫教育や高校と大学の接続などの体系的な体系を見直していかなくてはならない。経済同友会からもご提言をいただいているが、段階的な課題を乗り越えることで一つ一つのステップを踏んでいけるようになっていくのが課題である。

教育費負担のあり方についても課題であり、経済不況を受けて教育格差ということが言われている。実際に修学できない事態も出てきている。教育費全般について、OECDとの比較を教育振興基本計画に明記しているが、全体の教育費の中で家計負担をどう捉えているのか。教育格差の問題をどう解決していくか。政府の安全社会実現会議は、社会保障中心の会議ではあるが、教育も加えて、安心社会をどう実現するか考えていくべきことである。

世界トップレベルの学力をどうつけるかという点についても大きな課題であり、そのためには大学のあり方が問われている。大学教育のレベルの問題が指摘されているが、中央教育審議会が審議いただいている、基礎から一つの流れを構築していかなくてはならない。改めて新しいスタート台に立ったという意識で取り組んでいきたい。その中で生きる基本をどのようにもたに徹底していくか

審議官 玉井文部科学「心を育てる」5つの提言を提案している。これから日本の新しい教育をスタートしていただく、社会全体で子どもたちを育てていく流れを作っていくべきである。



審議官 玉井文部科学